1　国際交流事業

（1）　セント・ピーターズバーグ市（姉妹都市）

アメリカ合衆国　フロリダ州

姉妹都市締結年月日：昭和 36 年 10 月 5 日

ア　市の概要

人口：約 26 万４千人

面積：約 345 ｋ㎡

セント・ピーターズバーグ市は、「サンシャインシティ（太陽の輝くまち）」と言われるほど温暖で晴れの日が多く、フロリダ州第２の避寒保養地として観光事業が盛んである。気候をうまく取り入れた娯楽施設等を豊富に有しているほか、陸海空にわたる運輸業も発達している。

イ　締結までの経緯

昭和34年１月、臨時市議会において、青少年に海外研修の機会を与えるという趣旨で姉妹都市提携について質問がなされたことから、都市提携の検討を開始した。

36年１月、外務省北米課を通じてセント・ピーターズバーグ市が紹介され、６月１日に都市提携を申し入れた。

これに対し、セント・ピーターズバーグ市からは、９月14日の参事会で姉妹都市の提携を決定した旨の正式通知を受け、本市も10月５日の定例市議会で都市提携を可決し、姉妹都市の縁組が実現した。

ウ　セント・ピーターズバーグ市との主な交流

（ア）高松第一高等学校への英語教師の招へい

昭和 41 年から、毎年エッカード大学の卒業生を高松第一高等学校に英語教師として招へいしている。招へい英語教師は、高松第一高等学校での英語科の授業や課外活動等を通して、生徒の語学力や、海外文化への理解を高めるとともに、市民とも交流し、両市の親善に寄与している。

（イ）セント・ピーターズバーグ市からの親善研修生の受入

昭和５９年度以来、セント・ピーターズバーグ市からの親善研修生（高校生）を毎年受け入れている。研修生は、ホームステイをしながら、研修プログラムへの参加や高松第一高等学校への体験入学を通して、親善交流を行っている。

コロナ禍で令和２年度から５年度まで中止しているが、来年度（６年度）から再開する予定。

（ウ）高校生親善研修生の派遣〔（公財）高松市国際交流協会事業〕

平成２０年度から、セント・ピーターズバーグ市へ、市内の高校生を親善研修生として、毎年派遣している。研修生は、ホームステイをしながら市内視察や高松市についてのプレゼンテーションを行い、親善交流を行っている。

コロナ禍で令和２年度から５年度まで中止しているが、来年度（６年度）から再開する予定。

（エ）高松市公式訪問団派遣

本市とセント・ピーターズバーグ市は、令和３年に姉妹都市提携 60 周年を迎えた。新型コロナウイルス感染症の影響による海外渡航制限などの理由により延期していた公式訪問団を令和５年度に派遣し、対面にて提携 60 周年の祝意を伝えるとともに、交流事業の再開や継続などについて確認することにより、両市の友好親善の絆を更に深めることができた。また、合併前の牟礼町と姉妹都市提携を結んでいた縁で、現在も牟礼地区と地域間交流を行っているエルバートン市にも訪問し、両地域の更なる友好親善の促進について協議を行った。

（２） トゥール市（姉妹都市）

フランス共和国　アンドル・エ・ロワール県

姉妹都市締結年月日：昭和 63 年 6 月 3 日

ア　市の概要

人口：約 13 万 7 千人

面積：約 35k ㎡

トゥール市は、アンドル・エ・ロワール県の県都、トゥーレーヌ地方の中心都市である。中世以来の歴史的遺産がよく保存されている一方、最近は機械金属工業を中心に近代的都市としての発展も目覚ましく、伝統文化との調和のとれた美しい都市である。

イ　締結までの経緯

昭和61年５月、在大阪フランス総領事アンドレ・ブリューネ氏や香川日仏協会の紹介もあり、市長がトゥール市を訪れたのを契機に、同年11月、トゥール市の３人の助役が来高した。

また、62年10月には本市の視察団がトゥール市を視察するなど相互に理解が深まり、63年１月26日、高松市国際交流推進協議会の前身である高松市姉妹都市委員会がトゥール市との都市提携について適当である旨答申し、３月定例市議会でトゥール市との都市提携を可決した。

その後、まず、63 年６月３日にトゥール市において、次に、同年 10 月 21 日に高松市において、それぞれ盟約書への調印を行った。

ウ　トゥール市との主な交流

(ア) トゥール市からの親善研修生の受入

トゥール市からの申し入れにより、令和４年度から親善研修生（大学生）を受け入れている。研修生は、ホームステイをしながら、市内視察や学生との交流事業等を通して、親善交流を行っている。

（イ）青年親善研修生の派遣〔(公財）高松市国際交流協会事業〕

平成２４年度から毎年、トゥール市へ青年親善研修生を派遣している。研修生は、ホームステイをしながら、現地の学校での習字やおりがみのワークショップや市内視察などを通して、親善交流を行っている。

コロナ禍で令和２年度から４年度まで中止していたが、今年度（５年度）から再開している。

（ウ）史跡高松城跡玉藻公園、ヴィランドリー城、トゥール市３庭園連携協定

史跡高松城跡玉藻公園、ロワールの古城の一つであるヴィランドリー城、トゥール市の３庭園の３者間で、城と庭園の管理などについて知識・技術の共有及び相互の交流を通して理解と友好を深めることを目的とした連携協定を平成 28 年 10 月５日にヴィランドリー城において締結した。

ヴィランドリー城は、トゥール都市圏内にあり、トゥール市とも関わりが深く、美しい庭園を持つ古城として有名である。また、トゥール市の３庭園は、トゥール市を代表する歴史的な庭園である。

トゥール市の３庭園

ヴィランドリー城

植物園

プレバンド・ドエ庭園

トゥール美術館の庭園

（エ）日仏自治体交流会議

日仏自治体交流会議とは、両国の地方自治の発展に寄与することを目的として日仏の自治体関係者が一堂に会し、行政課題や先進施策等について発表・議論するもので、平成 20（2008）年に、第１回会議がフランスのナンシー市で開催されて以来、２年ごとに両国の都市で交互に開催されている。平成 26（2014）年の第４回会議は本市で開催し、平成 28（2016）年の第５回会議はトゥール市で開催された。第８回会議は、令和６（2024）年 11 月に静岡市で開催予定である。

（オ）その他

・穴吹カレッジグループとトゥーレーヌエステティック学院が姉妹校提携

本市とトゥール市が姉妹都市の関係にあることが縁で、平成 15 年より学生たちの相互訪問や交流が行われており、平成 18 年に姉妹校提携をしている。

・香川高等専門学校とトゥール大学が学術交流協定締結

本市とトゥール市が姉妹都市の関係にあることが縁で、香川高等専門学校はトゥール大学と情報交換を進め、平成 27 年 12 月に学術交流協定を締結した。平成 28 年度から相互に学生を派遣、受け入れし、研修を行っている。

（カ）高松市・トゥール市姉妹都市提携 35 周年記念事業

本市とトゥール市は、令和５年度に姉妹都市提携 35 周年を迎えた。これを記念して、11 月９日に玉藻公園披雲閣において記念式典を開催し、これまでの両

市の交流の歴史を振り返る記念動画の上映や記念品の披露、両市の青年親善研修生による発表等を行ったほか、パネル展示を開催した。

【QR コード】
35 周年記念動画

（３）南昌市（友好都市）

中華人民共和国　江西省

友好都市締結年月日：平成 2 年 9 月 28 日

ア　市の概要

人口：約 625 万 5 千人

面積：約 7,195k ㎡

南昌市は上海から南西約 826km に位置し、江西省の省都として省の政治・経済・科学・文化の中心都市となっており、川と湖に囲まれた緑豊かな都市である。近代性と悠久の歴史が調和しており、古くから磁器の生産地として有名である。

イ　締結までの経緯

我が国にとって一衣帯水の隣国であり、歴史的な関係も深い中華人民共和国の都市との友好提携を進めるため、北京の中国日本友好協会へ候補地の推薦を依頼した

ところ、同協会から４候補都市の推薦があった。平成元年４月に、市長・副議長などが訪中し、候補地を予備的に視察調査した結果を踏まえ、江西省の省都である南昌市の市長を招待したところ、平成２年２月に南昌市長一行５人が来高した。

また、５月には本市の調査団が南昌市を視察するなど相互に理解が深まり、８月２日、高松市国際交流推進協議会の前身である姉妹都市委員会は、南昌市との都市提携について適当である旨を答申し、９月定例市議会で南昌市との都市提携を可決した。その後、９月28日に南昌市で、また、11月７日には高松市においてそれぞれ議定書への調印を行った。

ウ　南昌市との主な交流

（ア）南昌市からの中学生訪問団の受入

平成１４年度から、南昌市からの中学生訪問団を毎年受け入れている。訪問団は、ホームステイをしながら、文化施設の視察や市内中学生との交流などを通して、親善交流を行っている。

コロナ禍で令和２年度から４年度まで中止していたが、今年度（５年度）から再開している。

（イ）中学生親善訪問団の派遣〔（公財）高松市国際交流協会事業〕

平成４年以来、毎年、南昌市へ市内の中学生を親善訪問団として派遣している。訪問団は、ホームステイをしながら市内視察や学校訪問を通して、親善交流を行っている。

コロナ禍で令和元年度から４年度まで中止していたが、今年度（５年度）から再開する予定。

（ウ）高松・南昌友好会館の建設

友好都市提携５周年を記念して、日本の文化や両市の概要を紹介する交流活動の拠点として、両市が共同で建設した宿泊・文化施設。その後、令和２年度に提携 30 周年を記念して南昌市がリニューアルを行い、現在は、南昌市の他の友好都市を含む各都市の情報発信やイベントの開催等を行っている。

（エ）　高松・南昌友好会館への日本語講師派遣

平成 13 年から、高松市日中友好協会が、南昌市の高松・南昌友好会館で開催される日本語講座に、ボランティア講師を派遣している。

コロナ禍で令和２年度から４年度まで中止していたが、今年度（５年度）から再開している。

（４）基隆市（交流都市）

台湾

交流協定締結年月日：平成 29 年 5 月 1 日

ア　市の概要

人口：約 37 万人

面積：約 133ｋ㎡

基隆市は台湾の北端に位置し、台湾の中心都市・台北市からのアクセスに優れており、豊かな自然と街並みが調和した台湾有数の海に開かれた美しい港湾都市である。基隆港は台湾第 2 位の貨物取扱量を誇っており、貿易･物流の拠点都市となっている。

イ　締結までの経緯

平成27年に香川県観光協会の仲介により、基隆市との交流に向けた検討を開始した。28年６月には、本市の公式訪問団が基隆市で開催された「基隆港建港130周年記念行事」に出席し、また、８月には基隆市長が本市を訪れ、「瀬戸内国際芸術祭2016」を視察するなど交流が進展した。29年５月１日、基隆市公式訪問団が本市を訪れ、交流協定を締結した。

ウ　基隆市との主な交流

（ア）公式訪問団の相互訪問

交流協定締結以来、相互に公式訪問団を派遣し、視察などを通じて、両市の親善交流を深めている。

協定締結５周年を迎えた令和４年度には、コロナ禍のため、公式訪問団の派遣に替えて、両市長のオンライン会談を行い、これまでの交流の歴史を振り返るとともに、記念品を交換した。

（イ）小学生同士のオンライン交流

東植田小学校と基隆市復興國小学校の６年生及び植田小学校と基隆市暖江國小学校の５年生が、英語を使ったオンライン交流を実施している。お互いの学校生活や、夏休みの思い出、将来の夢等について、海外の子供たちと直接話せる楽しさを体験することにより、海外に興味を持つきっかけとなっている。

エ　その他

高松市立弦打小学校と基隆市信義小学校が交流協定を締結

本市と基隆市が交流都市の関係にあることが縁で、高松市立弦打小学校と基隆市信義小学校が、国際理解を図るとともに、世界的視野を持った人材の育成を目的に、令和元年 10 月に交流協定を締結した。

（５）その他

・アメリカ合衆国　ジョージア州　エルバートン市との交流活動の支援

市町村合併前の牟礼町が姉妹都市提携を結び行っていたエルバートン市との交流活動は、合併後、住民の自主的な交流に移行した（実施主体は牟礼エルバートン親善委員会）。高校生相互派遣事業等を実施する牟礼エルバートン親善委員会に対し、

本市は各種支援を行っている。

2　多文化共生のまちづくり

（１）英語・中国語に専門性を有する会計年度任用職員の配置等

英語・中国語に専門性を有する会計年度任用職員を都市交流室に配置し、姉妹・友好都市を始め、海外諸都市との円滑な連絡調整や来庁する外国人住民の通訳支援を行うとともに、各課からの依頼による行政情報の翻訳支援等を行っている。

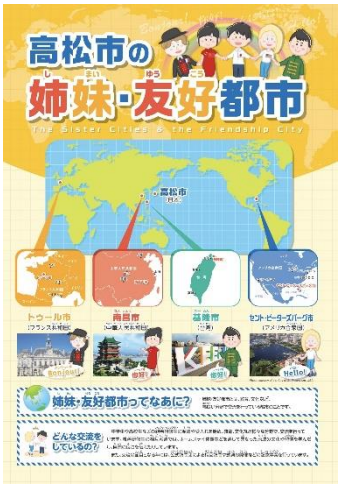
また、窓口に多言語翻訳の可能なアプリを搭載したタブレットを配置し、外国人住民とのコミュニケーションの促進を図っている。

加えて、令和４年度からは、出入国在留管理庁が実施している通訳支援事業を活用し、窓口において、電話での通訳対応を行っている。

（２）外国人対応に係る庁内連絡会議の開催

本市の外国人住民数が増加傾向にあることを受け、庁内で外国人対応の多い課等を構成員とする庁内連絡会議を定期的に開催し、各課の多文化共生に関する取組等についての情報共有を行っている。

（３）広報紙や展示等を活用した姉妹・友好都市等の紹介



広報紙など各種広報媒体やパネル展示等を活用し、姉妹・友好都市等との交流を紹介することにより、市民の国際交流への理解促進を図っている。

また、市内の小学４年生を対象に学習用補助教材として、姉妹・友好都市パンフレットを電子データにて配布している。

（４）外国人相談窓口（かがわ外国人相談支援センター）との連携

県が、アイパル香川内に設置している外国人相談窓口（かがわ外国人相談支援センター）に、国民健康保険やごみの分別、福祉施策などの本市の行政情報を提供するなど、連携を図っている。

（５）市政出前ふれあいトーク

「高松市の姉妹・友好都市等との交流活動」をテーマに、地域からの希望に応じて職員が出向き出前トークを行っている。

３　その他国際化推進事業

（１）かがわ国際フェスタ

県内で国際交流・国際協力に携わる団体相互の連携強化や市民と外国人住民との相互理解・交流を深めるために、アイパル香川で毎年開催している。

[主催：香川県、高松市、（公財）香川県国際交流協会、（公財）高松市国際交流協会、独立行政法人国際協力機構四国センター]

（２）トビタテ！留学 JAPAN の支援

本市のほか、香川県、香川大学、県内の企業等で構成する「香川地域人材育成コース協議会」が実施している官民協働海外留学支援制度「～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～『地域人材コース』」により、県内の日本人学生等の海外留学を支援している。

（３）　民間活動の促進

民間国際交流団体等の活動を、（公財）高松市国際交流協会を通じて支援している。